

新地町

http://www.shinchi-town.jp/hukkou/695.html

このページに関する情報

このページに関するお問い合わせ

新地町役場
 〒979-2792
 福島県相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30番地
 電話：0244-62-2111
 FAX：0244-62-3194
 メールでのお問い合わせ

JR復旧状況

つなげよう、常磐線！ 創刊号

つなげよう、常磐線！ JR 創刊号

—常磐線 駒ヶ嶽・浜吉田間鉄道復旧工事情報—

つなげよう、常磐線！発行にむけて

常磐線の復旧工事は、浜吉田からの単線工事を完了、3月より双線複線の事業工事に着手しました。地域の皆様、関係機関のみなさまの協力のおかげで、復旧工事が進められております。改めて感謝申し上げます。今回の復旧工事は、約10kmにわたる復旧区間から、約5km区間の区間で実施いたします。そのうち、新地町が実施する区間について紹介いたします。この区間で一旦に工事を進めたいという、大変難しい工事です。

このため、単線工事の手続きは、復旧工事終了後開始いたします。地域の皆様からのご意見を聞き、より良い工事を実施するために、皆様とよく話し合いを進めます。



常磐線Topics！

「1か所だけで単線工事に着手！」
 常磐線復旧の主要補填地となる高家橋の複線工事を開始したことを受け、3月15日に新山下駅付近において、新橋南、南橋北、南橋南の3本の架線柱がはねがけ工事で撤去されています。同時に工事では、高家橋を貫く長さ70mの杭を設置する作業で、撤去した穴に鉄筋のかごを入れ、コンクリートの打設を行うものです。高家橋の杭は、新地町と山形県を分けた主要地質約100mあり、毎年のように陥没する予定です。

「復旧文化財調査の一歩公開が実現した！」
 新地町で常磐線復旧区間に伴って行っている調査文化財調査の一歩調査の結果、調査委員の調査結果のほとんどが調査完了状態で報告が行われました。

この調査結果は、福島県庁一室時代に開設された一歩調査調査の報告書に収録され、調査委員が調査結果について報告が行われる予定です。また、その報告書に収録された人々の写真や文章が掲載されて戻ってきており、その調査の結果を知ることもまた大変貴重な発見となったと見られます。



常磐線復旧工事の動向

新地町工区(天ノ橋) | **新地町工区(橋北橋)** | **山下工区(橋南橋)** | **山下工区(北橋工業)**

新地町工区では、復旧区間の約5km、高家橋区間の約5kmにわたって実施します。写真は、作業のための工事区画の区画を設けているところです。

橋北橋工区では、約5kmにわたる天ノ橋の撤去と、新地町駅周辺の復旧工事を行います。写真は、撤去の準備にあたり、天ノ橋の撤去が行われているところです。

山下工区では、新地町駅周辺の復旧工事を行っています。写真は、橋北橋の撤去と、天ノ橋の撤去が行われているところです。

山下工区では、橋北工業の複線工事を行っています。写真は、高家橋の複線工事の状況です。

つなげよう常磐線！ 第2号

つなげよう、常磐線！ —常磐線 駒ヶ嶽・浜吉田間鉄道復旧工事情報— 第2号

常磐線復旧工事の動向

新地町工区(天ノ橋) | **新地町工区(橋北橋)**

新地町工区では、復旧区間の約5km、高家橋区間の約5kmにわたって実施します。写真は、作業のための工事区画の区画を設けているところです。

橋北橋工区では、約5kmにわたる天ノ橋の撤去と、新地町駅周辺の復旧工事を行います。写真は、撤去の準備にあたり、天ノ橋の撤去が行われているところです。

新地町工区では、高家橋の複線工事が完了しました。写真は、高家橋の複線工事の状況です。

常磐線工事に使用するタンクについて

常磐線の復旧工事で使用する工事用タンクは、新地町で製造し、運送を完了して走り出したと、この工事であること、施工者からの報告です。

撮影している写真のように、会社ごとのマークが施されています。軽トラックのマークが施されています。このマークは、新地町のマークが施されています。新地町や関係機関の協力により、この工事を進めたいという、大変難しい工事です。

このため、この工事を進めたいという、大変難しい工事です。

常磐線Topics！

「新しく開通した道路について！」
 新地町と新地町の間、山形の復旧が完了しました。これまでの道路は、常磐線の復旧に伴って道路が狭小化してしまっています。しかし、この道路は、地域の重要な交通路であることから、常磐線の復旧工事に伴って、新地町への道路の拡幅を行っています。この道路は、常磐線の復旧工事に伴って、道路の拡幅が行われています。道路の拡幅は、道路の拡幅を行うことが可能です。

「新地町工区の特徴」
 常磐線の工事現場付近を通った際に、右の写真のような補填地は、新地町にあり、その特徴は、新地町の工事現場で働く作業員から伺って聞かれた。常磐線の早期復旧を目指して、この道路は、常磐線の復旧工事に伴って、道路の拡幅が行われています。道路の拡幅は、道路の拡幅を行うことが可能です。

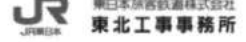
上記画像をクリックするとPDFファイルをダウンロードできます。

◎問い合わせ

JR東日本 常磐復興工区

TEL:0223-23-1203

JR東日本 東北工事事務所ホームページはこちら



つなげよう、常磐線！ JR 創刊号

JR東日本

一常磐線 駒ヶ嶺・浜吉田間鉄道復旧工事情報

不定期刊行 2014年7月発行
JR東日本 常磐復興工事業区

「つなげよう、常磐線」発刊に寄せて

JR常磐線の復旧工事は、本年1月からの準備工を経て、5月より鉄道構造物の本体工事に着手いたしました。地権者の皆様をはじめ、地域の皆様、関係機関の方々のご協力をいただき、順調に工事が進められております。改めて深く感謝申し上げます。

今回の復旧工事は、約15kmという長い区間を約1年半という短時間で構造物をつくり上げ、その後、軌道及び電気工事を行って参りますが、この区間で一斉に工事を進めていくという、大変難しい工事になります。

このたび、本体工事着手を機会に、復旧工事状況を随時お知らせしながら、地域の皆様からのご意見をお聞きし、より良い工事環境づくりに努め、安全第一で早期復旧につなげたいと考えております。今後ともよろしくお願ひ致します。

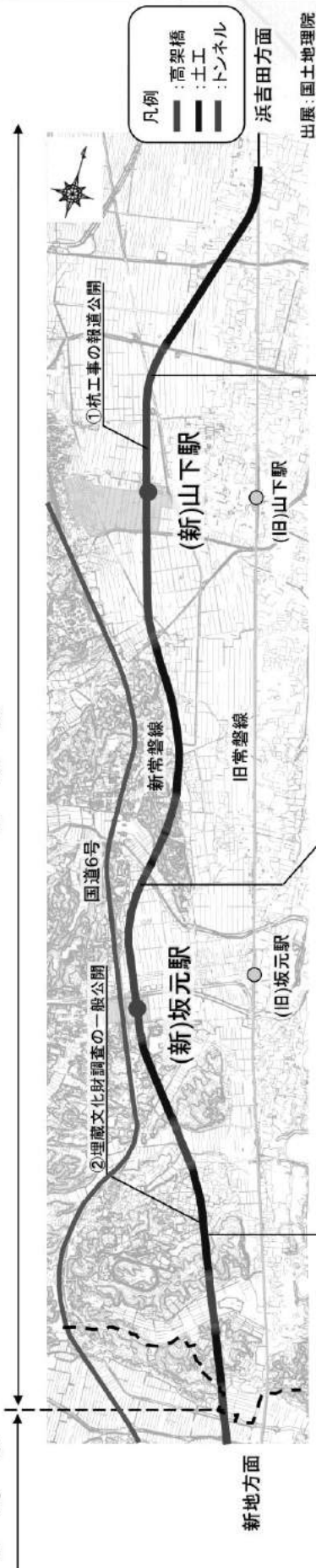


常磐復興工事業区長
石川 文雄

常磐線復旧工事の動き

福島県

宮城県



新地工区(大林組)



新地工区では延長3.5kmのうち、土構造成区間が1.9km、高架橋区間が1.6kmとなっています。写真は、作業のための工事用通路をつくり終えたところです。

造成が完了した工事用通路

坂元工区(鹿島建設)



坂元工区では高さ20mを超える大きな切取区間や、高架駅になる新坂元駅をつくります。写真は、線路の高さに合わせて、山を切り取っているところです。

掘削が進む切土区間

山下工区(鉄建設)



山下工区では、報道公開で紹介された杭の工事を行っております。写真は、掘削した穴へコンクリートを流し込んでいくところです。

生コン車による高架橋杭の構築

山下北工区(仙建工業)



山下北工区では、盛土工事が多く、浜吉田駅付近の既設線路への接続部までの工事を行います。写真は、盛土を支えるために、地盤改良工事を行っているところとです。

地盤改良工事中の盛土工区間

常磐線Topics!

①お陰様で本体工事に着手!

常磐線復旧の主要構造物となる高架橋の杭工事を開始したことを受け、5月15日に新山下駅付近において、齋藤町長、町議会の関係の皆様へ工事説明ならびに報道公開を行いました。公開した工事は、高架橋を支える長さ7mの杭を構築する作業で、掘削した穴に鉄筋の骨ごを入れ、コンクリートの打設を行うものです。

高架橋の杭は、新地町と山元町をあわせた全数で約700本あり、年内に終了する予定です。

②埋蔵文化財調査の一般公開がありました!

6月15日に常磐線移設復旧工事に伴い県で行っている埋蔵文化財調査の対象遺跡のひとつ「新中永窪遺跡」で一般公開が行われました。

この遺跡からは、奈良時代～平安時代初期(8世紀～9世紀初頭)の竪穴住居跡7軒、製鉄炉跡1基、須置器や木炭を焼いた窯跡9基などが見つかり、土器や鉄などの生産活動が盛んに行われた遺跡であることが分かりました。

また、それらの生産に携わった人々の住居や工房が隣接して見つかっており、古代の生産遺跡の様子を知る上でも大変貴重な発見となったそうです。



常磐線復旧工事の動き

新地南工区(ユニオン建設)

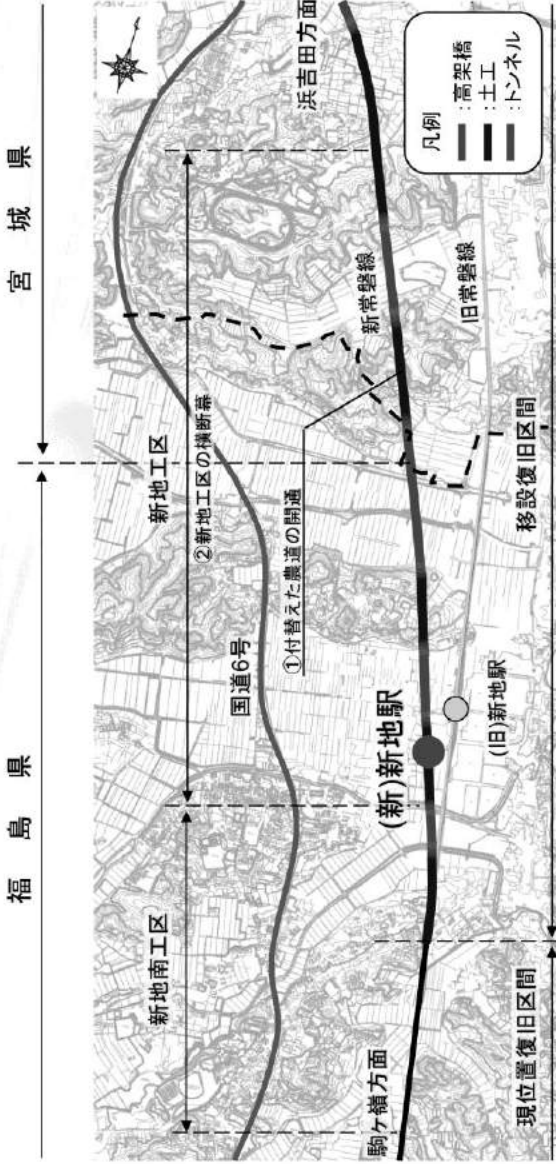


橋台構築の準備完了

新地南工区では、濁川や砂子田川に架ける橋りょうの基礎工事などを行っています。
写真は、杭の施工が終わわり、橋台を構築する準備が整った砂子田川橋りょう基礎工事の様子がです。

福島県

宮城県



新地工区(大林組)



高架橋の柱構築工事の開始

新地工区では、高架橋の杭工事半分程度完了し、柱の構築工事が始まりましました。
写真は、高架橋の柱を構築している様子です。足場の内側で、コンクリート打設に向けて鉄筋と型枠を組立られています。

常磐線工事で使用するダンブについて

常磐線の復旧工事で使用する工事用車両は、制限速度を遵守し、地域交通を優先して走行させるとともに、JRの工事であること、施工会社名の明記をしております。

掲載している写真のように、会社ごとに色の違うマスクを付けております。何かお気づきの点やご意見などございましたら、マスクの色を教えてくださいます。原因究明や早急な対策につながります。

作業の性質上、ある程度の騒音・振動が発生しますが、ご協力のほどよろしくご願ひ申し上げます。



常磐線Topics!

①新しく開通した道路について!

新地町との町境付近の山元町の農道が新しくなりました。これまでの道路は、常磐線の移設ルートと交差することにより分断されてしまっています。しかし、この道路は、地域の皆様の重要な道路であることから、常磐線の復旧工事に先立ち、新しいルートへの付替えを行いました。この道路は、常磐線の新しいルートと並行する線形となっており、常磐線の開通後は、道路から列車を見下ろすことが出来ます。

②新地工区の横断幕

常磐線の工事現場付近を通った時に、右の写真のような横断幕にお気づきになりましたでしょうか?この横断幕は、新地工区の工事現場で働く作業員から公募して選ばれた、常磐線の早期復旧を目標としたスローガンです。このように全国から集まった作業員も、常磐線の早期復旧を目指して日々工事を行っています。横断幕は、新地工区各所に掲げており、一つ一つ異なっておりますので、お近くを通った時には探してみてください。

